

# 電子申請マニュアル(導入編)

(第 1.3 版)

2018/02/21 版  
日本 ERI 株式会社

<b>1 はじめに</b> .....	<b>1</b>
1-1 本マニュアルの使い方 .....	1
1-2 電子申請とは .....	1
1-3 特徴 .....	1
<b>2 電子申請を始める前に</b> .....	<b>2</b>
2-1 動作環境の確認・ご用意いただくもの .....	2
1. 【重要】電子署名法に基づく特定認証業務の認定を取得したサービスから発行された電子証明書 .....	2
2. 【重要】一般財団法人日本データ通信協会の認定タイムスタンプサービス .....	3
3. インターネットに接続されたパソコン環境 .....	3
2-2 操作の流れ（概要） .....	4
2-3 電子申請受付 Web システムへの登録 .....	5
<b>3 電子申請の準備</b> .....	<b>5</b>
3-1 ログイン .....	5
3-2 画面上部メニューの説明 .....	5
3-3 利用規約への同意 .....	6
3-4 電子証明書の登録 .....	8
3-5 ご申請の手順 .....	9
<b>4 お問い合わせ先</b> .....	<b>9</b>
<b>5 付録 署名検証の準備（署名検証とは署名が有効であることを確認すること）</b> .....	<b>10</b>
1. Adobe Acrobat Reader DC の場合の設定例 .....	10

## 1 はじめに

### 1-1 本マニュアルの使い方

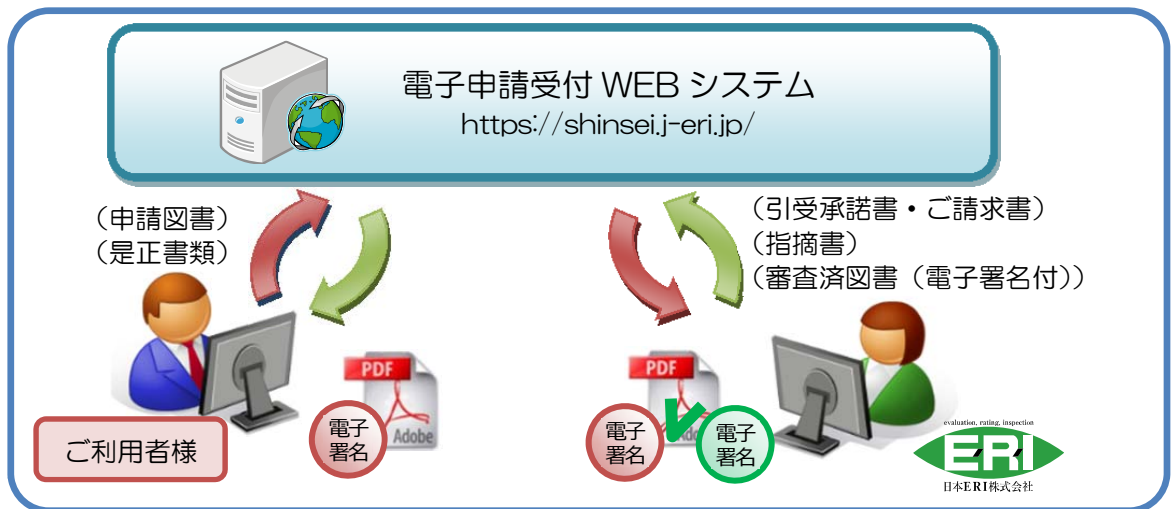
- ・ このマニュアルで使用している記号や表記には次のような意味があります。
  - 【注意】： ご注意いただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。
  - 【重要】： 必ず行っていただきたい事、特に大切な注意を説明しています。よく読んで注意を守って下さい。
  - 【ポイント】： 作業するにあたりヒントやポイントとなる説明です。
  - 【参照】： 関連する情報が書かれている所を示しています。

### 1-2 電子申請とは

電子申請とは、現在紙によって行われている申請や届出などの行政手続を、インターネットを利用して、自宅や会社のパソコンを使って行えるようにするものです。

### 1-3 特徴

- ・ インターネットに接続できていれば場所をえらびません。
- ・ 受付窓口を一元化することができます。
- ・ 情報セキュリティの確保。通信はSSLにより暗号化されています。
- ・ 仕組みとご利用イメージ



- ・ ご利用いただけるお手続き (2018年2月 現在)
  - ・ 法第6条第1項第4号に掲げる建築物、若しくは法第6条の4第1項第1号又は同項第2号に掲げる建築物
    - ※ 消防同意が必要な建築物に関しては、消防との手続きについて調整が必要となります。
    - ※ 構造計算書が必要な建築物の申請については、事前に協議が必要となります。
  - ・ 建築基準法施行令第146条に掲げる建築設備
  - ・ 建築基準法施行令第138条に掲げる工作物

## 2 電子申請を始める前に

### 2-1 動作環境の確認・ご用意いただくもの

建築確認申請の電子申請では以下のものをご用意いただく必要があります。

※ 以下は2018年2月現在のもので、今後変更される場合があります。

#### 1. 【重要】電子署名法に基づく特定認証業務の認定を取得したサービスから発行された電子証明書

申請書類に押印が必要な方は、電子申請受付 WEB システム 対応電子証明書をご用意ください。

「登録」欄に○のついた電子証明書は、電子申請受付 WEB システムに登録することで、電子申請受付 WEB システム上で電子署名を行うことができます。

ご自身で電子署名を行われる場合は、Abode Reader DC, SKYCOM SkyPDF Professional 2016 等、電子署名を行えるソフトウェアをご用意ください。

押印が必要な個人ごとに取得する必要があります。取得方法等の詳細は各認証機関にお問い合わせ下さい。

また、現在のところ、商業登記認証局、公的個人認証サービスの証明書はご利用いただけません。

電子申請受付 WEB システム 対応電子証明書

事業者	サービス名	登録
1.セコムトラストシステムズ株式会社	<a href="#">セコムパスポート for G-ID</a>	○
	<a href="#">セコムパスポート for PublicID</a>	○
2.ジャパンネット株式会社	<a href="#">DIACERT サービス</a>	○
	<a href="#">Enterprise Premium 電子証明書発行サービス (EPPCERT)</a>	○
3.株式会社帝国データバンク	<a href="#">TDB 電子認証サービス TypeA</a>	×
4.株式会社エヌ・ティ・ティネオメイト	<a href="#">e-Probatio PS2 サービス</a>	×
5.日本電子認証株式会社	<a href="#">AOSign サービス</a>	×
6.株式会社日本電子公証機構	<a href="#">株式会社日本電子公証機構認証サービス iPROVE</a>	×
	<a href="#">ビジネスユース証明書</a>	×
7.一般財団法人日本情報経済社会推進協会 (JIPDEC)	<a href="#">JCAN 証明書</a>	○

## 2. 【重要】一般財団法人日本データ通信協会の認定タイムスタンプサービス

電子申請受付 WEB システムに電子証明書を登録し、電子署名を行う際は、電子署名と同時にタイムスタンプが付与されるため、タイムスタンプの準備は不要です。

ご自身で電子署名を行われる場合は、電子証明書とともに、タイムスタンプサービスに加入する必要があります。

日本国内では、日本データ通信協会の「タイムビジネス認定制度」の認定を得て商用サービス（有償）を行っているタイムスタンプ局があります。

Adobe Acrobat では、この中で RFC3161 方式を使用しているタイムスタンプが利用可能です。詳細は各認定事業者にお問い合わせ下さい。

[時刻認証業務認定事業者 \(TSA\)](http://www.dekyo.or.jp/tb/list/) <<http://www.dekyo.or.jp/tb/list/>>

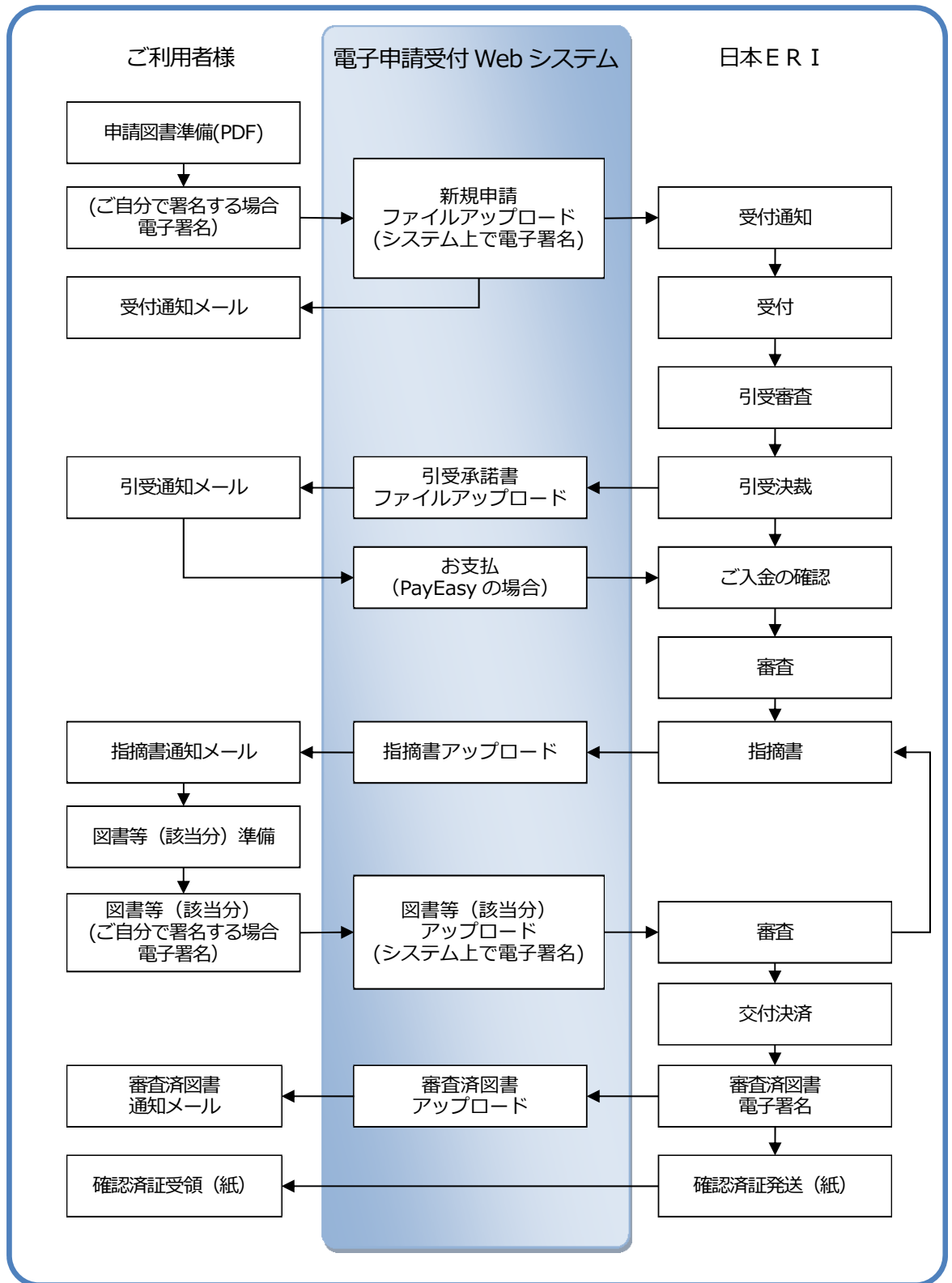
サービスの例

サービスの名称	事業者
SEIKO タイムスタンプサービス	<a href="https://www.seiko-cybertime.jp/">セイコーソリューションズ株式会社</a> <a href="https://www.seiko-cybertime.jp/">https://www.seiko-cybertime.jp/</a>
アマノタイムスタンプサービス 3161	<a href="http://www.e-timing.ne.jp/tsa/service/summary.html">アマノ株式会社</a> <a href="http://www.e-timing.ne.jp/tsa/service/summary.html">http://www.e-timing.ne.jp/tsa/service/summary.html</a>

## 3. インターネットに接続されたパソコン環境

- ・ ブラウザー（Internet Explorer 9～、Mozilla Fire Fox 最新版、Google Chrome 最新版）
- ・ 常時利用可能な電子メールアドレス
- ・ Adobe Acrobat 等、正常な ISO 32000-1 に準拠した PDF ファイルを生成できるソフトウェア  
推奨) Adobe Acrobat XI Standard、Adobe Acrobat XI Pro、SKYCOM SkyPDF Professional 2016
- ・ 上記の電子証明書、タイムスタンプサービス、及び電子署名の検証が利用可能なソフトウェア  
Adobe Acrobat X以降、Adobe Acrobat Reader DC、SKYCOM SkyPDF Professional 2016 等
- ・ 弊社の電子署名を検証していただくための準備。  
【参照】付録 署名検証の準備

2-2 操作の流れ (概要)



## 2-3 電子申請受付 Web システムへの登録

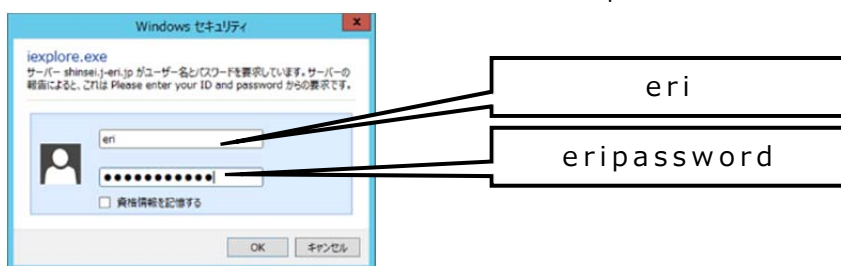
電子申請受付 Web システムへの登録については、弊社最寄りの支店確認部へお問い合わせください。弊社と手続き等をご確認後、ユーザ登録の手続きを行う事で、電子申請受付 Web システムにアクセス可能となります。

## 3 電子申請の準備

### 3-1 ログイン

1. [電子申請受付 Web システム](https://shinsei.j-eri.jp/) <https://shinsei.j-eri.jp/> にアクセスします。

基本認証画面ではユーザ名に「eri」、パスワードに「eripassword」と入力します。



【注意】：基本認証画面のユーザ名、パスワードは利用者全員共通です。

2. ユーザ登録されたメールアドレスとパスワードを入力しログインします。



### 3-2 画面上部メニューの説明

新規申請	新たに弊社へお申込みいただくにはここからおこないます。 利用規約にご同意いただくとご利用可能になります。 利用規約へのご同意はユーザ情報更新で行います。
申請データ閲覧	ご申請中の情報、及び、過去の申請情報の閲覧を行う事ができます。
ユーザ情報更新	ご登録情報の確認、及び修正を行うことができます。 利用規約への同意・パスワードの変更もこちらから行うことが可能です。
ダウンロード	取扱説明書等をダウンロードすることができます。

※ ユーザ登録につきましては、最寄支店へお問い合わせください。

### 3-3 利用規約への同意

電子申請受付 Web システムにログイン後、ユーザ情報更新を選択します。

「利用規約」の部分が、電子申請受付 Web システムの利用規約を表示するページへのリンクとなっております。



リンクをクリックし、内容をご確認頂き、利用規約の内容をご確認頂きます。

**電子申請受付Webシステム利用規約**

平成24年6月11日 [日本ERI株式会社](#)

**目次**

第1章 総則(第1条～第5条)  
 第2章 システムの利用(第4条～第8条)  
 第3章 システム等の管理(第10条～第13条)  
 第4章 権利(第14条～第15条)  
 附則

**第1章 総則**

**【目的】**  
 第1条 この規約は、日本ERI株式会社(運営する電子申請受付Webシステム(以下「本システム」という。))の利用に関し、必要な事項を定めることと目的とする。

**【定義】**  
 第2条 この規約において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。  
 (1)「電子申請書」 本システムを利用して申請・申込等の手続きが申し込まれるオンラインで行うことを行う。  
 (2)「電子申請受付Webシステム」 日本ERI株式会社に関する申請・申込等の手続きをインターネットを經由して利用的に受付処理するシステムをいう。  
 (3)「システム利用者」 本システムを利用して利用登録を行う者をいう。  
 (4)「アカウント情報登録」 日本ERI株式会社にて電子申請等を行う場合に必要(ユーザーID及びパスワード)の発行のために、本システムを利用して氏名、メールアドレス等の登録を行うことをいう。  
 (5)「ユーザーID」 本システム利用者特定するため、利用者登録時に日本ERI株式会社が付与する番号をいう。  
 (6)「パスワード」 本システム利用者特定の際のセキュリティを目的とし、利用者登録時に付与する番号をいう。

利用規約の内容に問題無ければ、ユーザ情報更新画面にて、「利用規約に同意します」にチェックを付けて、「確認」ボタンをクリックします。

入力された内容が表示されますので、ご確認頂き、問題が無ければ「更新」ボタンをクリックします。

下記の内容で更新しますが、よろしいですか。

**ユーザ情報**

ユーザID 0000001460  
 メールアドレス m\_hirata@localhost.com  
 パスワード \*\*\*\*\*  
 姓名(漢字) 申請 一郎  
 姓名(カナ) シンセイ イチロウ  
 生年月日  
 性別  
 郵便番号 107 - 0052  
 都道府県 東京都  
 市区(島) 港区  
 それ以外の住所 赤坂8-5-26 赤坂DSビル6階  
 電話番号 03 - 5770 - 1318  
 FAX番号 03 - 5770 - 1530  
 会社名・団体名 日本ERI株式会社  
 部署名・役職 システム部  
 受信メール設定 評価/回答送信(届通知)関連  
 進捗通知関連  
 ファイル受信通知関連

利用規約に同意します



ユーザ情報を更新しました。

**ユーザ情報**

ユーザID 0000000087  
 メールアドレス info@localhost.com

### 3-4 電子証明書の登録

【重要】事前に、登録する電子証明書をご用意ください

#### 1. 電子署名 ID の取得

ユーザ情報更新を選択し、最下部の「電子署名 ID を取得する」ボタンをクリックします。

都道府県\* 東京都

都市区(島)\* 港区

それ以降の住所\* 赤坂8-5-26 赤坂D S ビル6階

電話番号\* 03 - 5770 - 1318 注)数字は半角で記載してください。例)000-000-0000

FAX番号\* 03 - 5770 - 1530 注)数字は半角で記載してください。例)000-000-0000

会社名・団体名\* 日本ERI株式会社

部署名・役職 システム部

受信メール設定

- 評価済図書送信通知関連
- 依頼先変更関連
- 進捗通知関連
- ファイル受信通知関連

利用規約に同意します

確認 削除

電子署名ID取得

**電子署名IDを取得する**

| 利用規約 | プライバシーポリシー |

Copyright(C) 2012 JAPAN ERI CO.,LTD. All Rights Reserved.

#### 2. 電子証明書の登録

電子証明書を登録して頂く際には、電子署名する際に入力する電子署名パスワードを設定して頂きます。

また、ご用意頂いた電子証明書の指定と、電子証明書を取得した際に認証機関から送られた PIN コード（インストール用パスワード）を入力し、「情報更新」ボタンをクリックすることで電子証明書の登録を行います。

利用規約に同意します

確認 削除

電子署名ID ERI000000

**※電子署名パスワードの設定と電子証明書を登録して下さい。**

電子署名パスワードを入力して下さい

電子署名パスワードを再度入力して下さい

電子証明書

電子証明書パスワード

参照

情報更新

使用可能文字は10～8, 3～2, A～Z, ., @]です。  
全角ひらがな、5文字以下、メールアドレスと同じ文字は登録できません。

電子証明書を取得した際に認証機関から送られたPINコード(インストール用パスワード)を入力して下さい

### 3. 確認画面の確認

電子署名登録情報が表示されます。

【重要】「電子署名 ID」と「電子署名パスワード」はおお客様の責任において厳重に管理してください。

弊社では「電子署名パスワード」を保存しないため、この画面を保存・印刷等をして必ず保管してください。

「電子署名 ID」と「電子署名パスワード」がお客様以外の第三者に知られてしまうと、お客様の電子証明書が不正に使用される恐れがあります。

電子署名登録情報	
下記の情報で電子署名情報の登録を行いました。	
電子署名ID	ERI000000
電子署名パスワード	00000000
電子証明書	有効期間の開始:2017-11-28 09:22:34 有効期間の終了:2022-09-30 23:59:59 サブジェクト:CN=Test Saburo, OU=T171128000002, L=JCN7010001003845, OU=DIACERT Service, O=DIACERT TEST CA, C=JP 発行者:OU=DIACERT Service, O=DIACERT TEST CA, C=JP シリアル番号:1d6
注意事項	
「電子署名ID」と「電子署名パスワード」はおお客様の責任において厳重に管理してください。 日本ERIでは「電子署名パスワード」を保存しないため、この画面を保存・印刷等をして必ず保管してください。	
「電子署名ID」と「電子署名パスワード」がお客様以外の第三者に知られてしまうと、お客様の電子証明書が不正に使用される恐れがあります。 「電子署名パスワード」をお忘れになった場合は、日本ERIまでご連絡下さい。	
連絡先: 日本ERI 電子申請受付Webシステム担当 <info@j-eri.co.jp>	
<input type="button" value="戻る"/>	

※ 一定期間電子署名のご利用が無い場合、電子署名 ID は無効となります。ご了承ください。

## 3-5 ご申請の手順

【参照】「建築確認検査電子申請の手続き」をご参照ください。

## 4 お問い合わせ先

弊社最寄りの支店確認部へお問い合わせください。

連絡先は**[弊社ホームページ](http://www.j-eri.co.jp/)**<<http://www.j-eri.co.jp/>>に掲載しています。

また、メールでのお問い合わせは E-mail : [info@j-eri.co.jp](mailto:info@j-eri.co.jp) よりお願いいたします。

## 5 付録 署名検証の準備（署名検証とは署名が有効であることを確認すること）

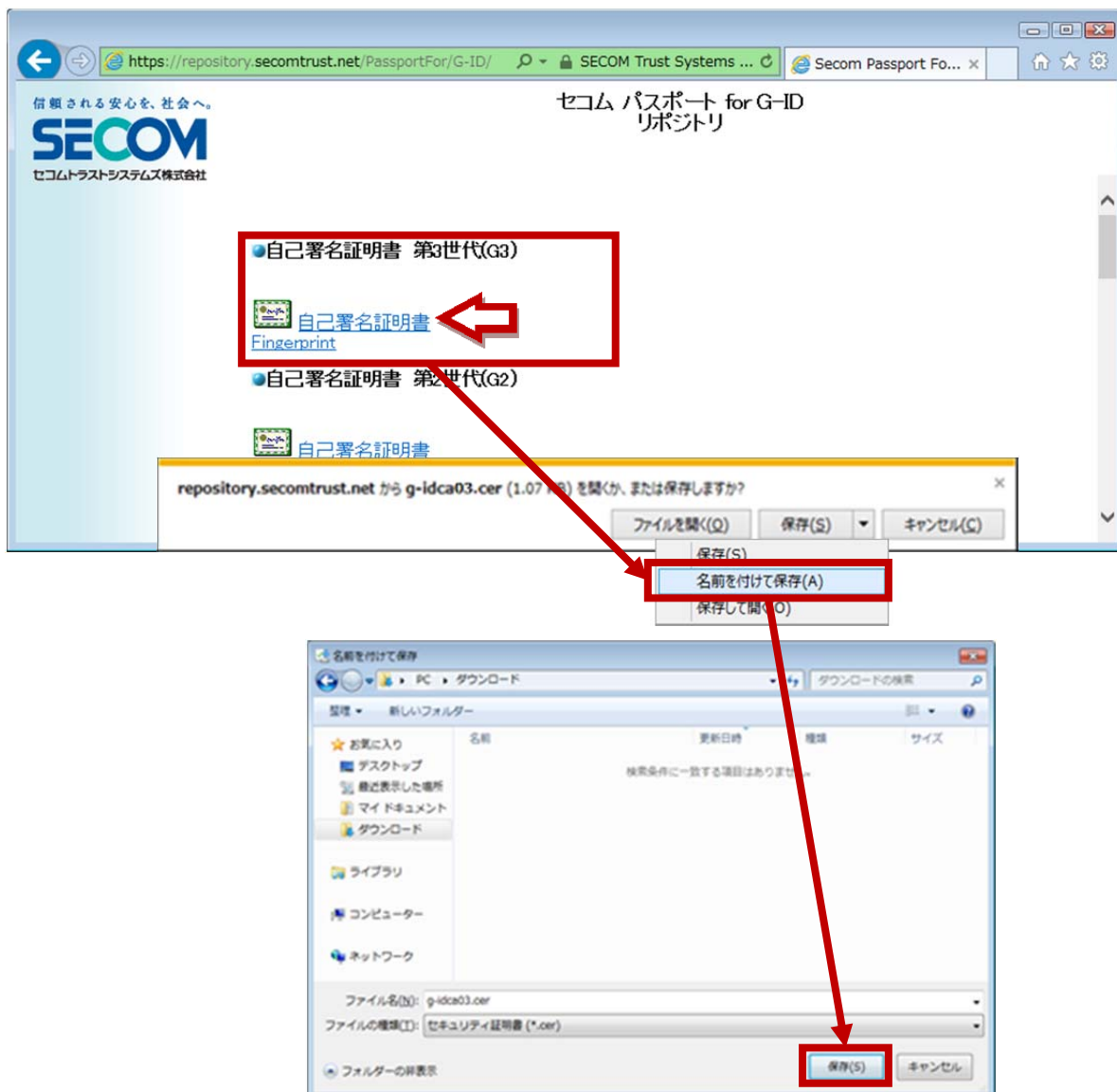
- ・ 弊社の電子署名を検証していただくにあたり設定が必要になります。
- ・ 弊社の電子証明書はセコムトラストシステムズ株式会社の「セコムパスポート for G-ID」ですので、この自己署名証明書をインストールする必要があります。  
【ポイント】ご自身の電子証明書も同サービスをご利用の場合は設定済みの場合があります。
- ・ 弊社で利用しているタイムスタンプサービスは、アマノビジネスソリューションズ株式会社の「アマノタイムスタンプサービス 3161」です。
- ・ 以下は 2018 年 2 月時点の情報です。

### 1. Adobe Acrobat Reader DC の場合の設定例

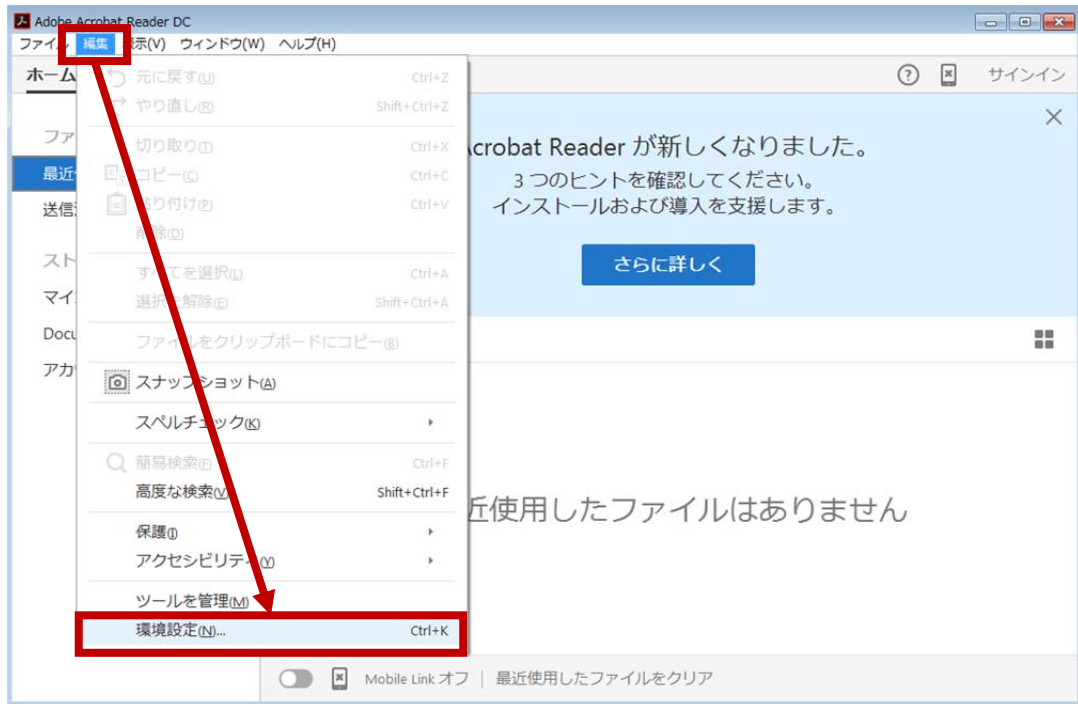
1. セコムトラストシステムズ株式会社の「セコムパスポート for G-ID」のリポジトリにアクセスします。  
アドレス <https://repository.secomtrust.net/PassportFor/G-ID/>

2. 「自己署名証明書 第3世代 (G3)」をダウンロードします。

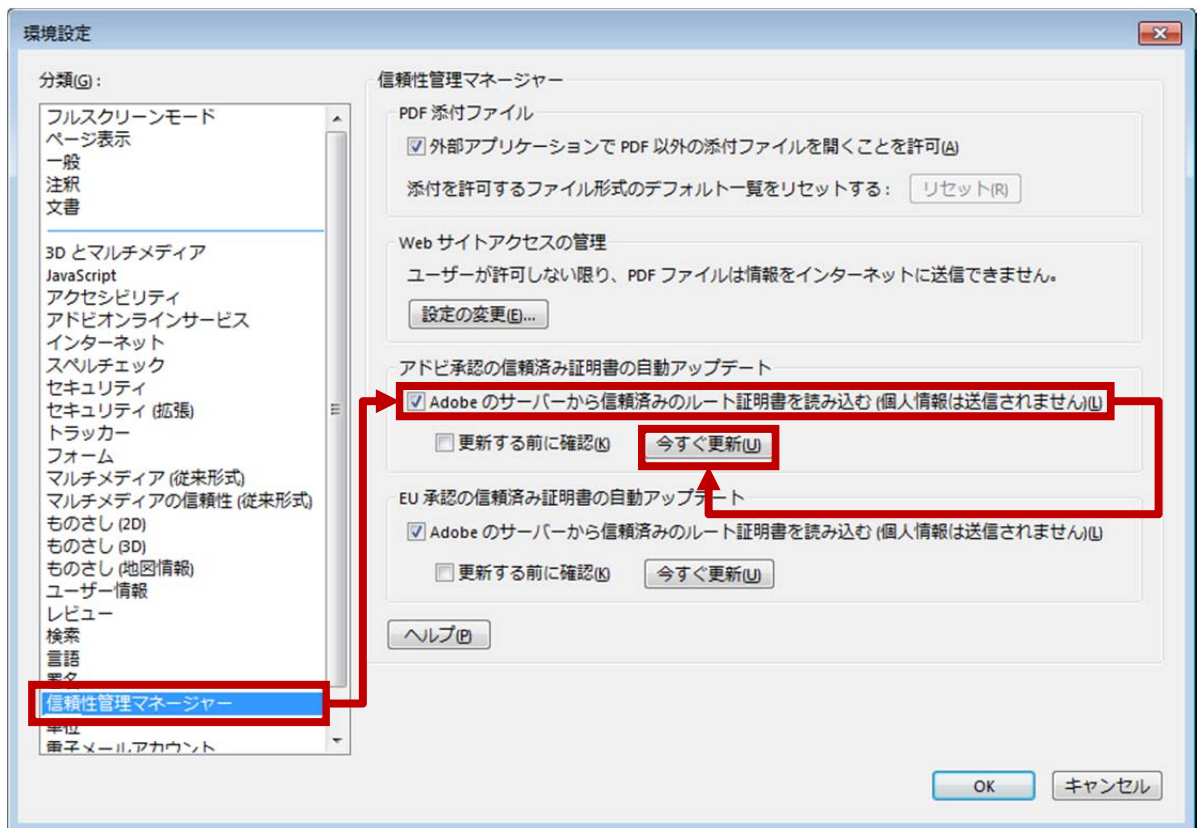
Internet Explorer の場合[名前を付けて保存]を選択するとダウンロード先を指定することが可能です。



3. Adobe Acrobat Reader DC を起動し、[編集]→[環境設定]をクリックします。



4. 左側の[信頼性管理マネージャー]をクリックし、[アドビ承認の信頼済み証明書の自動アップデート]の[Adobe のサーバーから信頼済みのルート証明書を読み込む]にチェックを入れ、[今すぐ更新]ボタンをクリックします。

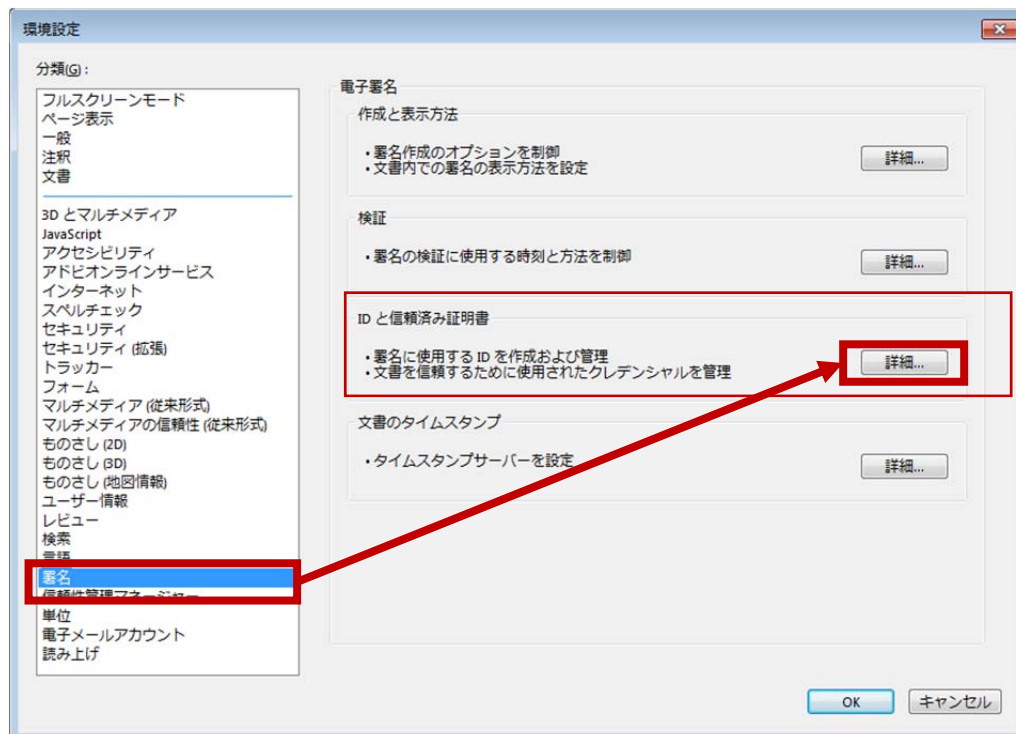


5. 確認画面が表示された場合は[OK]ボタンをクリックします。

「セキュリティ設定は正常に更新されました」と表示されますので、[OK]ボタンをクリックし、[環境設定]画面に戻ります。



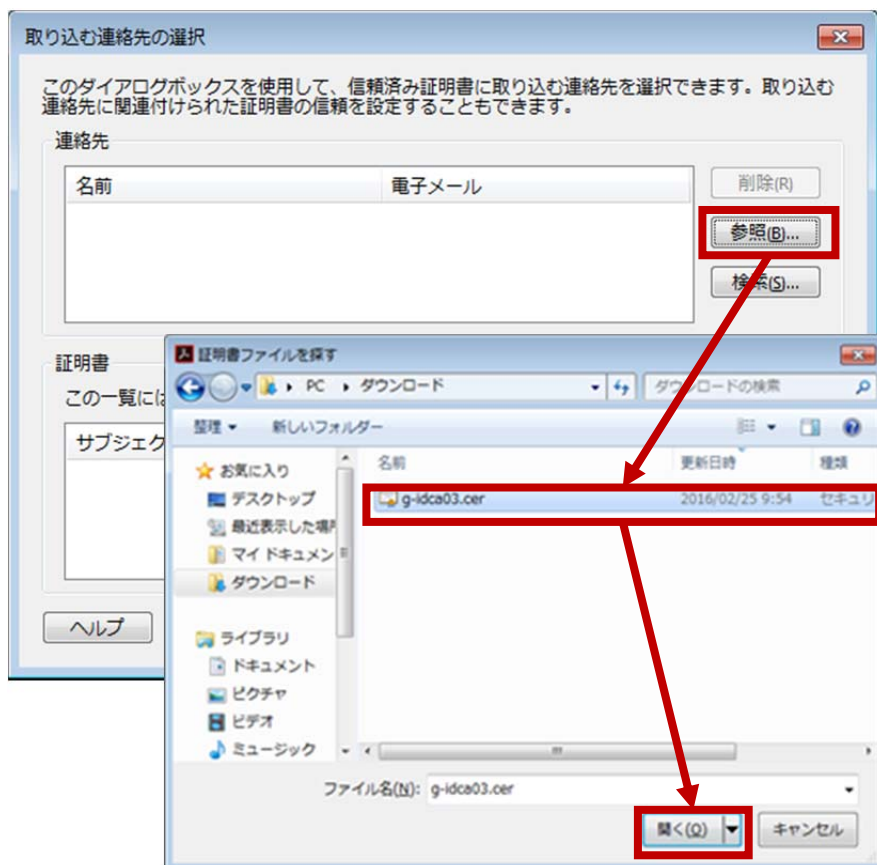
6. [環境設定]画面で、左側の分類から[署名]を選択し、右側の[ID と信頼済み証明書]の[詳細]ボタンをクリックします。



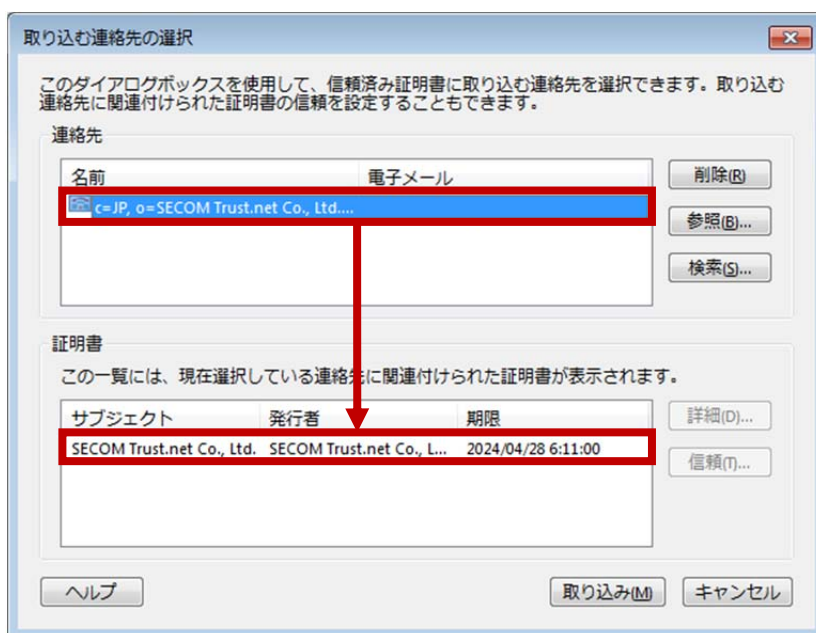
7. [デジタル ID と信頼済み証明書の設定]画面が表示されますので、左側の[信頼済み証明書]をクリックし、右側上部の[取り込み]をクリックします。



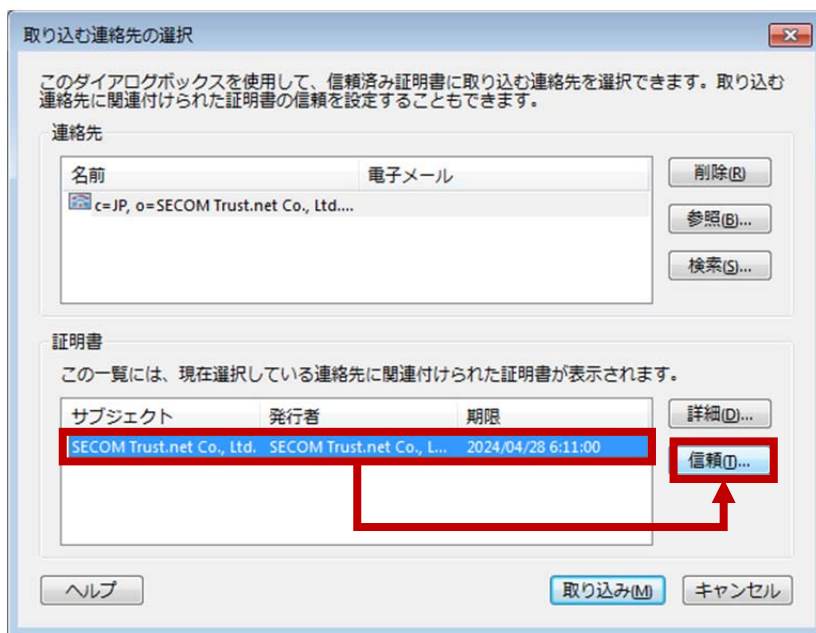
8. [取り込む連絡先の選択]画面が開きますので、[連絡先]枠内の[参照] ボタンから先程ダウンロードした「自己署名証明書 第3世代 (G3)」のファイル[g-idca03.cer]を選択し開きます。



9. 上部[連絡先]枠内に追加されますので選択すると、下部[証明書]枠内に証明書が表示されます。



10. 下部[証明書]枠内の証明書を選択し、[信頼]ボタンをクリックします。





11. [連絡先設定を取り込み]画面が表示されますので、正しい証明書かどうか確認するため[証明書の詳細]ボタンをクリックします。

連絡先設定を取り込み

証明書の詳細

サブジェクト: SECOM Trust.net Co., Ltd.  
発行者: SECOM Trust.net Co., Ltd.  
使用方法: 証明書に署名 (CA)、CRL に署名

有効期限: 2024/04/28 6:11:00

**信頼**

署名の検証が成功するには、文書の署名に使用される証明書が信頼点として指定されているか、信頼点までのチェーンである必要があります。信頼点およびそれよりも上の階層については失効確認は実行されません。

この証明書を信頼済みのルートとして使用(D)

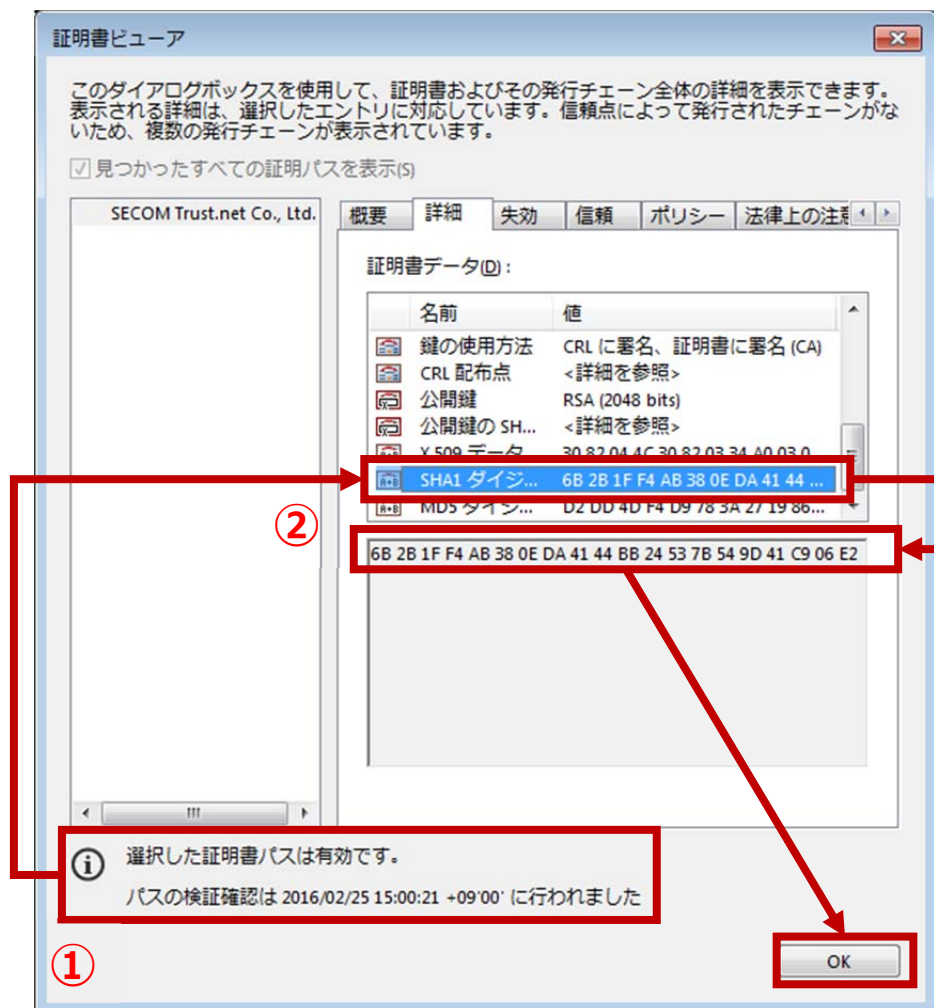
署名の検証に成功した場合、次の対象についてこの証明書を信頼します:

- 署名された文書またはデータ
- 証明済み文書(D)
  - ダイナミックコンテンツ(D)
  - 埋め込まれている特権の高い JavaScript(J)
  - 特権が必要なシステム操作 (ネットワーク、印刷、ファイルアクセスなど)(P)

**証明書の詳細(D)...**

ヘルプ      OK      キャンセル

12. [証明書ビューア]画面が表示されますので、少なくとも以下の点をご確認ください。問題なければ[OK]ボタンで前画面に戻って下さい。



【ポイント】下記について、ご確認ください。

- ① 「選択した署名パスは有効です。」と表示されていること。
  - ② [詳細]タブ[証明書データ]枠内の[SHA ダイジェスト]をクリックし下枠内に「6B 2B 1F F4 AB 38 0E DA 41 44 BB 24 53 7B 54 9D 41 C9 06 E2」と表示されていること。
- ※ここではダウンロードしていただいた証明書が正しいものであるかどうかを確認しています。

13. [連絡先設定を取り込み]画面に戻りますので、[この証明書を信頼済みのルートとして使用]にチェックを入れ[OK]ボタンをクリックします。

連絡先設定を取り込み

証明書の詳細

サブジェクト: SECOM Trust.net Co., Ltd.  
発行者: SECOM Trust.net Co., Ltd.  
使用方法: 証明書に署名 (CA)、CRL に署名

有効期限: 2024/04/28 6:11:00

信頼

署名の検証が成功するには、文書の署名に使用される証明書が信頼点として指定されているか、信頼点までのチェーンである必要があります。信頼点およびそれよりも上の階層については失効確認は実行されません。

この証明書を信頼済みのルートとして使用(R)

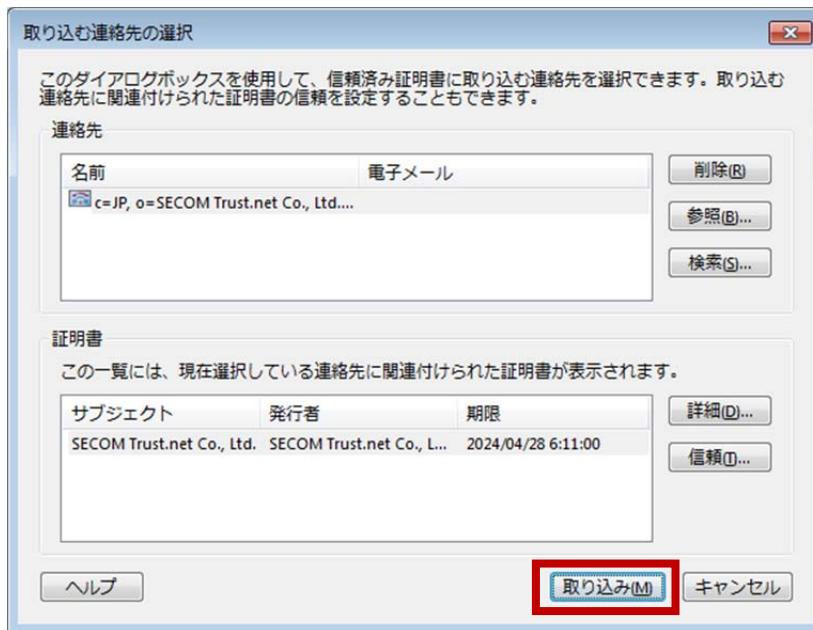
署名の検証に成功した場合、次の対象についてこの証明書を信頼します:

- 署名された文書またはデータ
- 証明済み文書(D)
  - ダイナミックコンテンツ(D)
  - 埋め込まれている特権の高い JavaScript(J)
  - 特権が必要なシステム操作 (ネットワーク、印刷、ファイルアクセスなど)(P)

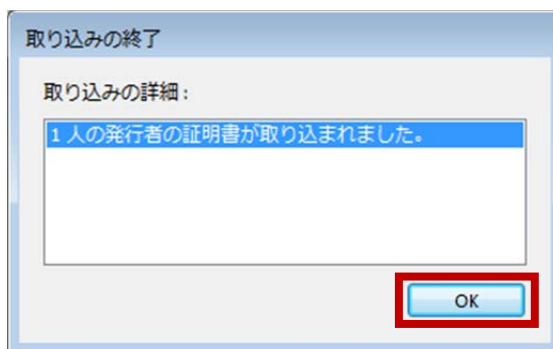
証明書の詳細(D)...

ヘルプ OK キャンセル

14. [取り込む連絡先の選択]画面に戻りますので、[取り込み]ボタンをクリックします。



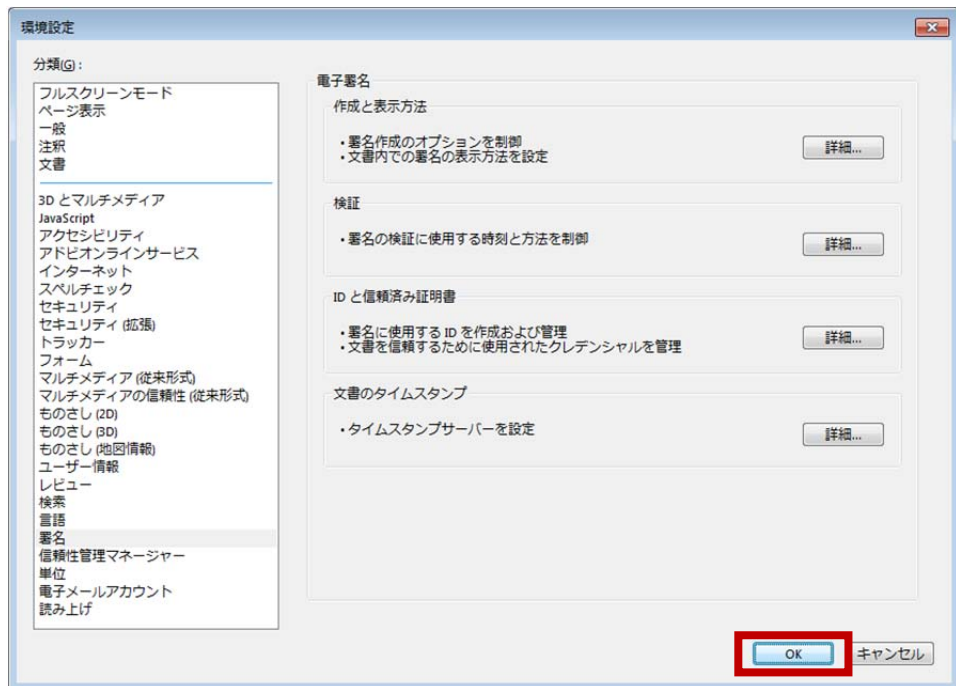
15. 正常に取り込まれると下記の様な確認画面が表示されますので、[OK]ボタンをクリックします。



16. 以上です。取り込まれた証明書が表示されています。右上の[×]ボタンで閉じます。



17. [環境設定]画面で[OK]ボタンをクリックし終了します。



18. 弊社署名済みの PDF ファイルを開くと正常に検証されます。

